



第20回例会報告 *通算例会回数4164回目* (1月18日 於 今治商工会議所2階 大会議室)

【出席報告】

・会員数 51名
 ・当日出席率 70.83%
 <欠席会員>阿部、相原、平田、廣川、板脇、木村(敏)、小堀、久米、宮道、村上、西信、岡本、坂本、八木(伸)
 [免除会員] 檜垣(巧)、八木(正)
 <12/21欠席補填>(12/25今治北)原、平田、廣川、冠、木村(雅)、桑森、田中、八木(真)

◇会長報告

・ガバナー事務所より、能登半島地震支援金への寄付のお願いが届いております。皆様ご協力宜しくお願い致します。

◇幹事報告

・1月27日(土)18時より今治国際ホテル2階クリスタルホールにて3RC新年合同例会を開催します。
 会費(会員7,000円・ご夫人6,000円)は当日集金です。親睦活動委員会の皆様は17時30分集合をお願いします。
 ・2023-2024年度上半期年会費納入がまだの方は下半期分と合わせてよろしくお願ひいたします。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ

・河野通則会員：結婚記念日と誕生日が一緒です。結婚にまつわる話で当社社員が結婚しましてその出会い方にちょっと驚きました。
 ▼越智大輔会員：会社でのスローガン今年は上昇にしました。下降にならないように頑張ります。

新会員卓話

◆志尾卓哉会員 題目：『丹下健三建築について』

お客様に「丹下健三さんの建物ですね？」と言われたり、見学される方もおりその時に答えられないというのは恥ずかしく卓話を機に丹下健三について調べてみようと思いました。▼丹下健三のプロフィール：日本の建築家、都市計画家。一級建築士。位階勲等は従三位勲一等瑞宝章、文化勲章受章。フランス政府よりレジオンドヌール勲章受章。▼丹下健三とはどんな人物？：日本では「世界のタンゲ」と言われたように、日本人建築家として最も早く日本国外でも活躍し、認知された一人。第二次世界大戦復興後から高度経済成長期にかけ、多くの国家プロジェクトを手がける。磯崎新、黒川紀章、槇文彦、谷口吉生などの世界的建築家を育成した。ミラノ工科大学やハーバード大学など海外でも教鞭を取り、1987年に日本初となるプリツカー賞を受賞。日本の伝統的な建築様式とモダニズムを融合させた数多くの公共建築が評価される一方、日本各地の都市計画を通し、戦後の復興にも貢献した建築家。▼丹下健三の代表的な建築：広島平和記念資料館、香川県庁舎東館、倉敷市立美術館、静岡新聞、静岡放送東京支社ビル、山口県立萩美術館・浦上記念館、在日クウェート大使館、国立代々木競技場、東京カテドラル聖マリア大聖堂、東京都庁舎、フジテレビ本社ビル。▼今治に残る丹下健三の建築：父親の故郷でもあった今治で小学校・旧制中学時代を過ごしていた縁で、今治市内には数多くの「丹下建築」が残っています。【今治市庁舎本館】1958年に竣工された。同じ敷地内にある市庁舎別館、公会堂、市民会館も丹下健三氏の設計。今治港から広小路、国道317号、今治駅を結ぶ要所に、密集して建てられたこれらの施設群はまさに今治の中心となっています。建物の設計だけでなく、今治の都市全体としてのデザインもイメージして、都市設計も研究していた丹下健三らしい配置です。現在、駐車場となっている場所は、設計当初、市民の憩いの場をイメージした広場となっていました。【今治市庁別館】本館と同じ敷地内にある別館は2つのビルディングからなり、10階建ての第1別館は1972年、13階建ての第2別館は1994年の竣工です。66年前に建てられた本館や公会堂と比べると、近代的なデザインや造形となっています。第2別館の最上階には、一般の人も利用できる食堂が入っています。眺望も抜群の眺めであり、来島海峡大橋なども眺めることができます。【今治市公会堂】2011年に取り壊しか、保存かで論争が起きた鉄筋コンクリート造のホール。保存を求める声がかつたことで、外観をそのままに大規模な改修工事が行われました。斜めにギザギザとした側面が印象的で、夜になるとこの部分がカラフルにライトアップされます。1958年に市庁舎本館と同じく建築され、現在も音楽などのコンサート、演劇、式典などで頻りに利用されています。【今治市民会館】市庁舎本館を正面に見て左側にある市民会館。丹下建築らしいコンクリートの打ちっばなしなのに、どこか和を感じさせる大きくせり出した屋根と、2・3階部分の阿弥陀くじ状の「ガラス窓枠」が特徴的。本館や公会堂と同じく「ル・コルビュゼ建築」からの影響を感じさせます。1965年竣工。各種会議やセミナー、研修等に利用されています。【愛媛信用金庫今治支店】「蕁の波」に浮かぶ船をイメージして設計されたという、1960年竣工の建築物。(建築後64年経過)1階～3階で構成されており、1階は銀行の営業室、2階は会議室や書庫など。3階は大会議室のみ利用されている。食堂として利用していたスペースは老朽化が激しく、現在は利用していない。【愛媛信用金庫常盤町支店】1967年竣工(建築後57年経過)。コンクリートの打ちっばなしの直方体の建物に、阿弥陀くじ状のガラス窓枠。他の丹下健三による建築物と異なり、角丸の造形が使われています。【今治地場産業振興センター】1985年竣工。丹下健三が73歳となった時に、基本設計を行った。中央にある円筒形のホールと両サイドの四角いビルの配置が特徴的。▼最後に愛媛信用金庫今治支店の普段見られない書庫や屋上の紹介がありました。

次回例会(1月27日)

【3RC新年合同例会】

日 時：2024年1月27日(土) 18:00～

場 所：今治国際ホテル 2階 クリスタルホール

※ロータリーバッチの着用をお願いします。会費は、当日集金させていただきます。

1月25日(木)は休会です。